議会運営委員会記録

開 会 年 月 日	令和 7 年 2 月 12 日
開 会 時 刻	午前 11 時 09 分
閉 会 時 刻	午前 11 時 31 分
出 席 委 員 名	◎藤原清史 ○吉井詩子 大西要一 宮崎 誠
	久保 真 上村和生 楠木宏彦 野崎隆太
	福井輝夫
	浜口和久 議長
	辻 孝記 副議長（委員外議員）
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	大西要一 宮崎 誠
担 当 書 記	奥野進司
審 査 案 件	1 伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について
	2 伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正について
	3 質問通告について
説 明 員	議会事務局長、議会事務局次長、議事係書記

会議の概要

藤原委員長開会を宣告。議長発言の後、直ちに会議に入り、会議録署名者に大西委員、宮崎委員の両委員を指名した。

始めに「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について」を議題とし、森田議事係書記から別紙のとおり説明あり、発言もなく、次回、18日に再度協議いただくことと決定した。

次に「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正について」を議題とし、森田議事係書記から別紙のとおり説明あり、発言もなく、次回、18日に再度協議いただくことと決定した。

次に、藤原委員長から、最近の質問通告について、締め切り間際の提出が多くなってきていることや、議会事務局での通告内容の確認に時間を要し、総務課への連絡が遅れ迷惑をかけたことなどの状況の説明があった。

また、質問の順番を気にして提出を遅らせている場合は、事前に議会事務局でのチェックを済ませておくことや、他の市議会では順番をくじで決めているところがあるとの説明があり、これらの対応について協議してはどうかとの提案があった。

野崎委員から、「事前に議会事務局で打ち合わせをするのは問題がない。場合によっては、締め切り日を1日早めてもよいと考える。くじ引きについては、質問を多くしている人を基準に考えるべき」との意見があった。

今回は対応内容を提案したところであり、次回、改めて協議することと決定し、委員会を閉会した。

上記署名する。

令和7年2月12日

委員長

委員

委員

【伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について】

それでは「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について」、御説明いたします。

今回の改正は、「情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる番号利用法が改正され、番号利用法第2条に新たに第8項が新設されたことにより、以下の項番号が順次繰下げられたことに対応するとともに、また、所要の規定の整備のため、全国市議会議長会から条例（例）を改正する通知が届きましたので、協議をお願いするものであります。

それでは、改正内容について説明しますので、資料1の3ページ、新旧対照表をお願いいたします。

まず、第2条第4項をお願いいたします。

右側の改正前は「以下『情報公開条例』という。」と記載しておりますが、これ以降、情報公開条例についての記載がないため、「。以下『情報公開条例』という。」を削除しております。

次に、同条第10項をお願いいたします。真ん中あたりです。

右側、改正前の「以下『番号利用法』という。」の「以下」を「第12条第5項において」に、また、「第2条第8項」を「第2条第9項」に改めております。

「以下」を「第12条第5項において」に改めることについては、その後ろの「番号利用法」という文言について、条例中に一貫して使われる用語とは言い難いため、「第12条第5項において」と使用箇所を指定する形に改めております。

また、その下の「第2条第8項」を「第2条第9項」に改めることについては、番号利用法第2条に新たに第8項が新設されたことにより、以下の項番号が順次繰下げられたことに対応するものでございます。

次に、第12条第5項をお願いいたします。3ページの下の方です。

「及び第30条」を削除しております。第30条には「他の法令による開示の実施との調整」を定めておまして、これはマイナポータルでの開示を義務付けるための規定であり、議会がマイナポータルを利用して開示することはなく、不要なため削除しております。

次に、4ページ、表の下から2段目の右側、改正前ですが、「第2条第9項」を「第2条第10項」に改めております。

これについても、「番号利用法」第2条に新たに第8項が新設されたことにより、以下の項番号が順次繰下げられたことに対応するものでございます。

次に、第17条、5ページをお願いいたします。

改正箇所は5ページの一番上です。「以下「個人情報ファイル簿」という。」の「以下」を「第3項において」に改めております。

「個人情報ファイル簿」という文言について、条例中に一貫して使われる用語とは言い難

いため、使用箇所を指定する形に改めております。

次に、その下の第2項第1号をお願いいたします。

ここには公表対象外とする個人情報ファイル簿を記載しておりますが、右側、改正前の「又は報酬、福利厚生に関する事項その他」を「若しくは報酬若しくは福利厚生に関する事項又は」に改めております。

この項目は、この条例を作る際のもとになっている「個人情報保護法」の第74条第2項第3号と記載を合わせるため、改正をしております。

次に、第19条をお願いいたします。5ページの真ん中あたりです。

ここでは開示請求権について記載をしております、第1項では「議会の保有する」という文言を削除しております。

改正前を見ていただきますと、「議会の保有する自己を本人とする保有個人情報」となっております、「議会の保有する」と「保有個人情報」とが2重の規定となっているため、改めるものでございます。

次に、その下の第2項の「この章において「代理人」と総称する。」の「この章において」と、「この章及び第49条において「開示請求」という。」の「この章及び第49条において」、6ページ上段の第28条第2項の「この章において「開示決定」という。」の「この章において」、第32条第2項の「この章及び第49条において「訂正請求」という。」の「この章及び第49条において」、第33条第3項の「この章において「訂正請求」という。」の「この章において」の文言を削除しております。

これは、この条例を作る際のもとになっている個人情報保護法においては、民間と行政機関等を包括して規定していること、そして行政機関等の義務は個人情報保護法の第5章に独立しているということもあり、個人情報保護法では第5章のみでの用語であることを明示する必要性が高いのですが、議会の個人情報の保護に関する条例では、議会に関することのみの規定であることから、明示する必要性が低いということ、また、例外的な場合のみに「この章において」などと特定し、通常は単に「以下」としているということから削除するものであります。

次に7ページ、第39条をお願いいたします。

第1項では、改正前の「以下この章において「利用停止」という。」の「この章において」を、第2項では「以下この章及び第49条において「利用停止請求」という。」の「この章及び第49条において」を削除しております。

第1項の「利用停止」、第2項の「利用停止請求」という文言は条例中に頻繁に使用されている用語のため、使用箇所を指定せず、「以下・・・という」形に改めております。

次に、第40条第3項をお願いいたします。

「この章において『利用停止請求者』という。」の「この章において」という文言を削除しております。

これは、5ページの第19条第2項の改正、6ページ上段の第28条第2項の改正、第32条第2項の改正、第33条第3項の改正と同様に、明示する必要性が低いことから削除しております。

次に、7ページの一番下、第48条をお願いいたします。

この条では「第4章」を「前章」に改めております。

これは、「条」「項」「号」の時でも同様ですが、前の章、前の条、前の項、前の号を指し示すときは「前章」「前条」「前項」「前号」を用いますので、「前章」と改めております。次に8ページの第49条をお願いいたします。

第49条には「開示請求等をしようとする者に対する情報の提供等について」を定めておりますが、改正前の規定では、開示請求等をするために、議長が保有個人情報の特定をすることになっておりましたが、保有個人情報の特定まで議長がするのは適当でなく、それに資する情報の提供にとどめるべきとの考えで、法に合わせる形で改めております。

次に、1ページにお戻りいただきまして、下段の附則をお願いいたします。施行日ですが、令和7年4月1日としておりまして、ただし以降に公布の日から施行するものを列記しております。

令和7年4月1日から施行するものは、3ページ、第2条第10項の「第2条第8項」を「第2条第9項」への改正、4ページの表の中の「第2条第9項」を「第2条第10項」への改正の、番号利用法第2条に新たに第8項が新設されたことによる項番号の繰下げに対応するものでございます。それ以外の改正は、すべて公布の日から施行することとしております。

この「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について」は、番号利用法の改正が4月1日ですので、それまでに改正し、公布する必要がありますことから、3月定例会で議員発議として上程し審議をお願いしたいと考えております。

説明は以上でございます。

よろしく御協議いただきますようお願いいたします。

【伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正について】

それでは、「伊勢市議会の 個人情報の保護に関する条例施行規程の 一部改正について」、御説明申し上げます。

今回の改正は、健康保険証や運転免許証のマイナンバーカードとの一体化に伴い関係施行令 及び 施行規則が改正されましたので、それに合わせ、「伊勢市議会の 個人情報の保護に関する条例施行規程」につきまして所要の規定の整備をお願いするものであります。

また、昨年11月12日の議会運営委員会におきまして、「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正について」を協議いただいております。その時は、健康保険証の新規発行が昨年12月2日になくなることから、個人情報の開示請求、訂正請求、利用停止請求を行う際の請求者の本人確認の手続において健康保険の被保険者証での確認の記載を削除することを協議していただきましたが、今回の改正についてもその段階で協議いただければよかったですのですが、この施行規程を作成する際の基になる「個人情報の保護に関する法律施行規則」の一部改正がその時点では公布されておられませんでしたので、協議をお願いすることができず、今回の提案になりましたこと、また、2回に分けての改正となったものでございます。

資料2の2ページ、新旧対照表をお願いいたします。

まず、第3条ですが、「個人識別符号」の規定ぶりを変更しております。

順番が前後いたしますが、まず、第 8 号と第 14 号の改正についてですが、これは健康保険証とマイナンバーカードの一体化に関係するもので、個人情報保護法施行令が改正され、健康保険証・後期高齢者医療の保険証の新規発行の廃止に伴い、個人識別符号として「被保険者番号等」を規定することとなったことから、規定ぶりを合わせ改めるものでございます。

次に、第 10 号の改正ですが、これは運転免許証とマイナンバーカードの一体化に関係するもので、個人情報保護法施行令が改正され、政令の規定に合わせて「免許情報記録の番号」を個人識別符号に加えるものでございます。

次に、第 6 号、第 7 号、第 11 号の改正ですが、個人情報保護法施行規則が改正され、規定ぶりを合わせ改めるものでございます。

次に、それ以降の改正、第 5 条第 2 項、改正箇所は 3 ページです。それと、真ん中あたりにあります第 8 条第 8 項第 1 号、2 号の改正と、第 12 条の見出しの改正については、個人情報保護法施行規則、個人情報保護法施行令の規定ぶりに合わせ表現の調整をしております。

次に、1 ページにお戻りいただきまして、下段の附則をお願いいたします。施行期日ですが、令和 7 年 3 月 24 日としておりまして、ただし以降に公表の日から施行するものを列記する形で定めております。

まず、令和 7 年 3 月 24 日から施行するものですが、2 ページをお願いいたします。第 3 条第 10 号の運転免許証とマイナンバーカードの一体化に関連する改正で、関係する道路交通法の一部を改正する法律の施行日に合わせ令和 7 年 3 月 24 日から施行することとしております。また、それ以外の改正は、すべて公表の日からとしております。

次に、この「伊勢市議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の一部改正」の改正手続きについてですが、規程ですので議長決裁での改正手続となりますが、3 月 24 日を施行期日としておりますので、それまでに議会運営委員会で協議をいただき、公表をする必要があります。

説明は以上でございます。

よろしく御協議いただきますようお願いいたします。